



## 2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月15日

上場会社名 株式会社マーキュリー 上場取引所 東  
 コード番号 5025 URL https://mcury.jp/  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 陣 隆浩  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役コーポレート本部長（氏名） 河村 隆博（TEL）03（5339）0950  
 半期報告書提出予定日 2024年10月15日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	743	2.5	36	47.8	29	18.2	17	1.2
2024年2月期中間期	725	2.9	24	△62.5	24	△63.5	17	△60.3

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	6.78	6.73
2024年2月期中間期	6.61	6.51

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期中間期	951	738	76.9
2024年2月期	951	763	79.9

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 732百万円 2024年2月期 760百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年2月期	—	0.00			
2025年2月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年2月期の業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	4.4	70	23.2	71	20.2	46	△4.9	17.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期中間期	2,744,000株	2024年2月期	2,744,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	173,000株	2024年2月期	93,000株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年2月期中間期	2,613,331株	2024年2月期中間期	2,648,815株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
中間連結会計期間	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間(2024年3月1日~2024年8月31日)における我が国の景気動向は、一部に足踏み傾向がみられるものの緩やかに回復しております。

当社の顧客が属する不動産業界におきましては、全体としては住宅建設は横ばいとなっております。その一方で、当社が事業展開している三大都市圏の新築マンション業界においては資材価格や人件費等の建築コストの高止まり及び海外からの不動産需要の拡大等を背景として新築マンションの平均価格が年々上昇を続けており、底堅い動きが継続しております。

このような事業環境の下、不動産情報提供サービスを行う当社はサービスの拡大を積極的に推進しております。当社の主力事業である新築マンション事業者向けのSaaS型マンションサマリにおいては、当社サービスの利用アカウントの増加に向けた機能強化及びサービスの拡充等を推進しております。また、前期にサービスをスタートしたCGM広告は、顧客へのサービス認知が進んだことに伴い堅調に取扱高を伸ばしております。

この結果、当中間会計期間の売上高は743,229千円(前年同期比2.5%増)、営業利益は36,910千円(同47.8%増)、経常利益は29,423千円(同18.2%増)及び中間純利益は17,709千円(同1.2%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当中間会計期間末における流動資産は720,071千円となり、前事業年度末に比べ40,998千円増加しました。これは主に、売上高の伸長に伴う売掛金回収の増加等により現預金が27,834千円増加したことによるものであります。

固定資産は231,461千円となり、前事業年度末に比べ41,118千円減少しました。これは主に、セキュリティ機器の更新により、有形固定資産として計上しているリース資産が2,517千円増加した一方で、無形固定資産として計上しているソフトウェアが37,701千円減少したことによるものであります。ソフトウェアが減少している理由は、新規のソフトウェア開発が前期で概ね終了したことから新たにソフトウェアとして計上される金額が減少しており、ソフトウェア償却がソフトウェア計上額を上回ったことによるものです。

投資その他の資産は6,734千円減少しておりますが、これは主に会員権の解約に伴う減少によるものであります。

この結果、総資産は951,533千円となり、前事業年度末に比べ119千円減少しました。

## (負債)

当中間会計期間末における流動負債は209,333千円となり、前事業年度末に比べ23,358千円増加しました。これは主に、返済により借入金が25,000千円減少した一方で、未払法人税等が15,366千円増加したことによるものであります。

固定負債は4,197千円となり、前事業年度末に比べ2,221千円増加しました。これは主に、リース資産の計上によりリース債務が1,992千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当中間会計期間末における純資産は738,002千円となり、前事業年度末に比べ25,700千円減少いたしました。これは主に、中間純利益の計上により利益剰余金が17,709千円増加した一方で、自社株式の買付により自己株式が45,861千円増加(純資産の減少)したことによるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ27,834千円増加し、473,153千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は114,207千円となりました。これは主に、税引前中間純利益が29,423千円及び減価償却費が46,675千円あったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は15,154千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得により16,296千円を使用したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は71,217千円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出45,861千円及び借入金の返済による支出25,000千円があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月15日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	445,319	473,153
受取手形及び売掛金	211,848	224,434
貯蔵品	619	212
その他	21,328	22,272
貸倒引当金	△42	△1
流動資産合計	679,073	720,071
固定資産		
有形固定資産	18,281	20,533
無形固定資産		
ソフトウェア	144,453	106,751
その他	10,319	11,384
無形固定資産合計	154,772	118,135
投資その他の資産	99,526	92,791
固定資産合計	272,579	231,461
資産合計	951,652	951,533

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当中間会計期間 (2024年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	75,253	73,854
短期借入金	25,000	-
未払法人税等	205	15,572
契約負債	1,024	4,835
賞与引当金	21,462	26,139
その他	63,028	88,933
流動負債合計	185,974	209,333
固定負債		
資産除去債務	1,975	1,986
その他	-	2,210
固定負債合計	1,975	4,197
負債合計	187,950	213,530
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	243,132	243,132
資本剰余金	207,732	207,732
利益剰余金	393,269	410,979
自己株式	△83,463	△129,325
株主資本合計	760,669	732,518
新株予約権	3,032	5,484
純資産合計	763,702	738,002
負債純資産合計	951,652	951,533

## (2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	725,428	743,229
売上原価	435,663	453,494
売上総利益	289,764	289,735
販売費及び一般管理費	264,788	252,824
営業利益	24,975	36,910
営業外収益		
受取利息	5	43
商品券等受贈益	-	1,133
その他	1	25
営業外収益合計	6	1,202
営業外費用		
支払利息	92	50
自己株式取得費用	-	137
支払報酬	-	4,500
会員権解約損	-	4,001
その他	0	-
営業外費用合計	93	8,689
経常利益	24,888	29,423
特別利益		
固定資産売却益	11	-
投資有価証券売却益	16,826	-
特別利益合計	16,837	-
特別損失		
固定資産除却損	60	-
減損損失	9,993	-
特別損失合計	10,053	-
税引前中間純利益	31,672	29,423
法人税等	14,174	11,713
中間純利益	17,498	17,709



## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	31,672	29,423
減価償却費	40,848	46,675
敷金償却費	691	691
株式報酬費用	1,034	2,451
受取利息及び受取配当金	△5	△43
減損損失	9,993	-
固定資産売却益	△11	-
固定資産除却損	60	-
投資有価証券売却益	△16,826	-
商品券等受贈益	-	△1,133
会員権解約損	-	4,001
支払利息	92	50
売上債権の増減額(△は増加)	△17,736	△12,585
仕入債務の増減額(△は減少)	12,799	△1,399
契約負債の増減額(△は減少)	3,341	3,810
その他	△316	39,117
小計	65,638	111,060
利息及び配当金の受取額	4	36
利息の支払額	△92	△26
法人税等の還付額	-	4,141
法人税等の支払額	△42,364	△1,004
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,187	114,207
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	11	-
有形固定資産の取得による支出	-	△3,818
無形固定資産の取得による支出	△37,274	△16,296
投資有価証券の売却による収入	21,004	-
敷金及び保証金の差入による支出	-	△1
貸付金の回収による収入	49	99
会員権の解約による収入	-	4,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,208	△15,154
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	△30,000	△25,000
長期借入金の返済による支出	△27,000	-
自己株式の取得による支出	-	△45,861
自己株式の処分による収入	2,745	-
その他	△616	△356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,871	△71,217
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△47,892	27,834
現金及び現金同等物の期首残高	479,721	445,319
現金及び現金同等物の中間期末残高	431,829	473,153

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の金額の著しい変動

当社は、当中間会計期間における新株予約権の権利行使による自己株式の処分に伴い、自己株式が5,471千円減少しました。

この結果、当中間会計期間末における自己株式は83,912千円となっております。

当中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2024年4月15日開催の取締役会決議に基づき、80,000株の自己株式の取得を行いました。この結果、当中間会計期間において自己株式が45,861千円増加し、当中間会計期間末における自己株式が129,325千円となっております。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、不動産マーケティングソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (収益認識関係)

当社の事業は、不動産マーケティングソリューション事業の単一セグメントであり、主要な財又はサービスの種類別に分解した収益は、以下のとおりであります。

前中間会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	財又はサービス			合計
	プラットフォーム事業	デジタルマーケティング事業	その他事業(注)	
一時点で移転される財又はサービス	25,780	14,054	39,299	79,133
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	440,959	185,304	20,031	646,294
顧客との契約から生じる収益	466,739	199,358	59,330	725,428
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	466,739	199,358	59,330	725,428

(注) 「その他事業」にはシステム開発事業及びその他事業を含んでおります。

当中間会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

(単位：千円)

	財又はサービス			合計
	プラットフォーム事業	デジタルマーケティング事業	その他事業(注)	
一時点で移転される財又はサービス	21,773	20,869	20,744	63,387
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	466,679	201,035	12,128	679,842
顧客との契約から生じる収益	488,452	221,904	32,872	743,229
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	488,452	221,904	32,872	743,229

(注) 「その他事業」にはシステム開発事業及びその他事業を含んでおります。